

サステナブル・ブランド国際会議2021横浜開催における 新型コロナウイルス感染症ガイドライン



新型コロナウイルス感染症禍におけるサステナブル・ブランド国際会議開催のため、下記の通りルールを設定し、それに準拠した運営を行います。当ルールは、以下のガイドラインを基に作成しております。

- 「新型コロナウイルス感染症禍におけるMICE開催のためのガイドライン 第4版」 (2021.1.18) [URL](#)
(一般社団法人 日本コンベンション協会 (JCMA))
- 「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン 第二次改訂版」 (2020.10.06) [URL](#) (一般社団法人 日本展示会協会)
- 「『新しい生活様式』の実践例」 ([URL](#)) (厚生労働省)
- 「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン 第7版」 (2020.1.08) [URL](#) (パシフィコ横浜)
- 「安全・安心な横浜MICEガイドライン」 (2020.10.22) [URL](#) (横浜市文化観光局 公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー (YCVB))
- 「株式会社 博展 COVID-19 感染ガイドライン」 (株式会社 博展)

2021年1月 現在の、イベントの開催制限は、屋内、屋外ともに5,000人以下、および収容定員の50%以内の規定となります。 [URL](#)
(内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室)



01. 主催者、スタッフにかかわること
02. 出展社、登壇者に対して実施すること
03. 来場者に対して実施すること
04. 会場設計
05. ネットワーキングの場において
06. 会期中に感染が疑われる人が発生した場合
07. 会期後に感染者が判明した場合
08. その他

01. 関係者（主催者、スタッフ）にかかわること



- [新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）](#)の活用を義務付ける
- [神奈川県LINEコロナお知らせシステム](#)の登録の推奨
- 会期前後2週間の検温と体調管理レポートを実施
- 以下の場合、当日スタッフとして参加しない
 - ①発熱、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
 - ②過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
 - ③新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
 - ④過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合
- 会期中のマスクの着用を義務付ける
- 都度、アルコール消毒液（濃度70～83%）での消毒を行う
- スタッフ名簿作成：氏名、緊急連絡先等を記した名簿を作成する

※氏名や緊急連絡先の情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供

02. 出展社、登壇者に対してのお願い

- [新型コロナウイルス接触確認アプリ \(COCOA\)](#) の活用を推奨
- [神奈川県LINEコロナお知らせシステム](#) の登録を推奨
- 以下の場合の、来場自粛のお願い
 - ①発熱、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
 - ②過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
 - ③新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
 - ④過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合
- マスクの着用を義務付ける
- 都度、アルコール消毒液（濃度70～83%）での消毒を行う
- 日別に出展スタッフ名簿（氏名、緊急連絡先等）のご提出のお願い

※氏名や緊急連絡先の情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます



03. 来場者に対して実施すること

- [新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）](#)の活用を推奨
- [神奈川県LINEコロナお知らせシステム](#)の登録を推奨
- 以下の場合の、来場自粛のお願い
 - ①発熱、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
 - ②過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
 - ③新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
 - ④過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合
- 来場者のマスクの着用を確認し、着用を拒否する人は入場をお断りする
- アルコール消毒液（濃度70～83%）を設置し、入場時に消毒を促す
- 会場入口でサーモグラフィか非接触型体温計を利用した検温を実施し、37.5℃以上の人は入場をお断りする
- 名簿作成：日別に来場予定者の氏名、緊急連絡先等を記した名簿を作成する
 - ※氏名や緊急連絡先の情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます



04. 会場設計

全体

- 空調・換気設備により、常に外の空気との入れ替えを行う
- 不特定多数の人が直接接触れる什器及び展示物は、1時間おきにアルコール消毒液（濃度70～83%）で消毒する

受付

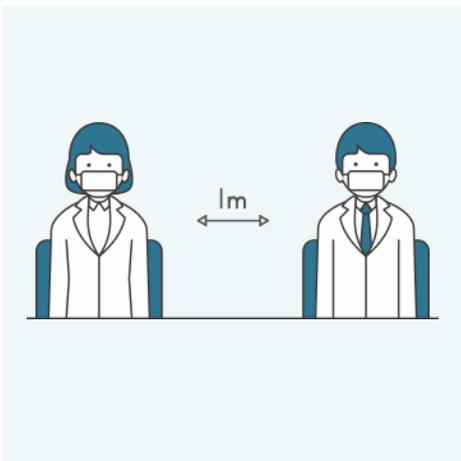
- 受付等の人に対面で会話する場所には アクリル板 or ビニールシートを設置する
- 待機列を分散させる、間隔をあける。また、開場時間を早めて、受付の混雑を緩和する
- 受付は最低限の接触で対応する

Activation Hub

- 展示スペースや休憩スペース等では座席ごとの間隔を前後左右最低 **1m**以上空ける
- 会場内の混雑状況の頻繁に確認及び把握し、必要に応じた入場制限の実施する
- 出展社には、コロナウイルス対策備品を用意し、都度利用してもらう

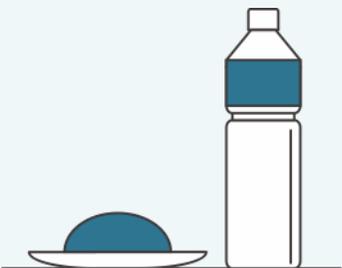
セッションルーム

- 登壇者と聴講者の最前列は 2m以上空け、所定収容人数の50%を定員とする（2021年1月現在）
- 複数の人が登壇する場合は、登壇者の間隔を最低 1m以上空け、パーテーションを設ける
- マイクは消毒済みのものを複数本用意し、共用は避ける
- マイクカバーを利用し、接触した部分は消毒を行う
- 備品の受け渡しを極力しない、する場合は都度消毒を行う
- 終了後は速やかにマイクや端末等の機材、テーブルや椅子を消毒液や除菌用ウェットティッシュで消毒する



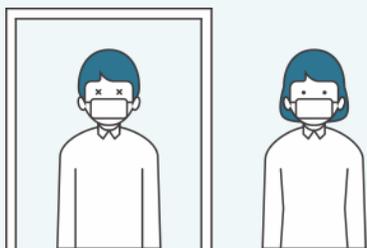
05. ネットワーキングの場について

- 飲食を伴うネットワーキングは実施しない
- 料理は個々のお弁当を用意。食事は一方向を向いて行う
食事終了後にマスク着用のうえでコミュニケーションをとるようにする



06. 会期中に感染が疑われる人が発生した場合

- 以下の手順で対応する
 - ① あらかじめ定めた横浜パシフィコ ノース 1F 救護室に速やかに移動させ、隔離する
 - ② パシフィコ横浜の施設責任者 および 施設警備員、事務局は、マスクや手袋を着用するなど防護策を講じる
 - ③ 所轄の西区福祉保健センター（保健所）等に連絡をし、医療機関へ搬送するとともに、事後の状況を把握する
 - ④ 当該者が感染していた場合は保健所等との連携のもとに、速やかな情報公開等の事後対策を講じる



07. 会期後に感染者が判明した場合

- 以下の手順で対応する
 - ① 保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う
 - ② 名簿記載者へ感染者発生を伝える
 - ③ 保健所等との連携のもとに、速やかな情報公開等の事後対策を講じる



08. その他

- アンケートを自記入式で行う場合は、ペンの貸し出しは行わない
- 素肌同士の接触が不可避な催しは行わない（化粧品のタッチアップ等）

